



岐阜県立飛騨神岡高等学校創立20周年

岐阜県立飛騨神岡高等学校



ロボの名は、『Neutrino』と『KAGRA』!?

飛騨神岡高校のロボット部は、基礎・基本を大切にし手作りに拘った二足歩行ロボットを製作し、国内外の大会で活躍しています。ロボットを始めたのは13年前。当時からロボットの名前は全て Neutrino (ニュートリノ) の名を冠し、小型二足歩行ロボット製作者の間では有名な存在になっています。

9月25日には横浜で開催された二足歩行ロボットの格闘技大会「第29回 ROBO-ONE」に出場。140台以上のロボットが参加する中、部長が操る Neutrino-Verde (イタリア語で緑) が4位となり、高校生チームとしてはトップの結果を残すことができました。そんな Neutrino シリーズにこの秋、新たに加わったのが新型機 KAGRA (カグラ)。東京大学宇宙線研究所重力波研究の先生方がロボット部を訪問して下さったとき『次は重力波に関係する名前を付けてください』と言われたのがきっかけで名付けられました。

そして、この KAGRA と Neutrino が10月14日から16日まで韓国政府が国を挙げて開催するインターナショナルロボットコンペティション (IRC2016) に出場してきました。

飛騨神岡高校が IRC に参加するのは今年で3年目。旅費などは韓国政府が負担してくださり、チームロボットジャパンの一員として、某有名IT企業他、一流の技術者や大学院生に交じって日本の高校生としては本校だけが参加しています。出場したのは Neutrino-Verde (和仁大志: 3年生北稜中出身)、Neutrino-Giallo (坂澤将太: 2年生神岡中出身)、KAGRA-蒼 [SOU] (山本静香: 2年生古川中出身)、KAGRA-紅 (COU) (上條 諒: 2年生萩原北中出身)、Bluethunder (顧問中村英樹: 古川中出身) の5台で、リレー競技やバスケットボール、格闘技、カーリングなどの競技に臨みました。結果は、国別対抗 (団体戦) のカーリング競技で Neutrino-Verde (和仁君) が3位銅メダル。同じく国別対抗 (団体戦) のサバイバルマラソン競技で KAGRA-紅 (上條君) と Bluethunder (中村顧問) が3位銅メダルを獲得しました。3年連続の金メダル獲得はなりませんでしたが、韓国の方々をはじめ多くの国の方々と交流を深めることもでき、貴重な経験を積むことができました。



〈予告〉3D-CAD & 3Dプリンタ講座

飛騨神岡高校のロボット作りに不可欠な3D-CADと3Dプリンタは、フリーのソフトや家庭用の3Dプリンタが発売されるなど身近なものになってきています。そこで、市民の方を対象に初心者向けの3D-CAD & 3Dプリンタ講座を平成29年1月頃に計画中です。

内容は3D-CADでネームプレートモデリングし、3Dプリンタで出力することを考えています。実施要項がまとも次第、告知いたしますのでしばらくお待ちください。



▲3Dプリンタとロボットの部品